

科目名	キャリアデザイン4						年度	2026	
英語科目名	Career Design 4						学期	前期	
学科・学年	デザイン科 プロダクトデザイン専攻 3年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	大山敏弘		教員の実務経験	有	実務経験の職種	プロダクトデザイナー			

【科目の目的】

本授業の目的は、学生がデザイン系分野への就職活動を主体的かつ戦略的に進められる力を養うことである。自己分析や将来像の明確化を行い、履歴書やポートフォリオの作成、面接対策など実践的な活動を通じて、自らの強みを効果的に伝えるスキルを身につける。さらに、業界研究や現場で求められる資質を理解することで、卒業後のキャリアに対する具体的なビジョンを描き、行動へと結びつける姿勢を育成する。

【科目の概要】

本授業は、デザイン業界への就職を目指す学生のキャリア形成を支援する科目である。自己理解を深めるワークや業界研究を行い、履歴書やエントリーシート、ポートフォリオ制作、模擬面接などを実施する。学生は、自己表現力やコミュニケーション力を高めるとともに、採用試験に対応できる実践的スキルを習得する。加えて、キャリアプランを具体化し、自らの専門性と社会のニーズを結びつける力を培うことを重視する。

【到達目標】

本授業の到達目標は、デザイン系就職活動に必要な準備と実践力を確実に習得することである。A：自己分析を通じて自身の強みと方向性を明確にし、B：業界研究を踏まえた適切な進路選択ができるようになる。また、C：履歴書やポートフォリオなど応募書類を効果的に作成し、D：面接やプレゼンテーションで自信をもって自己表現できる力を養う。さらに、E：就職活動全体を計画的に進める姿勢を身につけ、卒業後のキャリア形成につなげる。

【授業の注意点】

クラス＝デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。制作にあたってはデザイナーとして各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	自己理解が深く将来像を具体化できる	自己理解が十分で方向性を示せる	基本的な自己分析が行えている	自己分析が浅く方向性が曖昧	自己理解が不十分で方向性がない
到達目標 B	業界動向を深く把握し進路へ応用できる	業界理解があり進路選択に活用できる	基本的な業界情報を理解している	情報が不足し理解が限定的である	業界理解が乏しく進路判断が困難
到達目標 C	書類が完成度高く魅力的に伝わる	書類が整っており十分伝わる	書類に必要な事項が揃っている	書類に不備があり魅力が弱い	書類が未完成または伝わらない
到達目標 D	自信と説得力があり印象が極めて良い	明確に自己表現でき印象が良い	基本的に伝えられ印象は標準	表現が不十分で印象が弱い	自己表現できず印象が悪い
到達目標 E	計画的に行動し成果を最大化できる	概ね計画的に行動し成果を出せる	標準的に行動し就活を進められる	計画性に欠け進行が不安定である	計画が立てられず進行できない

【教科書】

参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

作文・課題50% 課題を総合的に評価する。
ワークシート20% 授業内容の理解度を確認するために実施する。
レポート20% 授業内容の理解度を確認するために実施する。
平常点10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		キャリアデザイン4			年度	2026
英語表記		Career Design 4			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス・就活状況確認	現状を把握し目標を明確化する	1 授業概要説明	自身の就活状況と課題を把握できる	2	
			2 就活状況共有			
2	応募書類①（履歴書）	即戦力となる履歴書を整える	1 履歴書作成	履歴書を正確かつ効果的に書ける	2	
			2 添削指導			
3	応募書類②（エントリーシート）	実際の応募に備える	1 ES演習	ESを企業に提出できる水準に仕上げられる	2	
			2 相互フィードバック			
4	ポートフォリオ①（即戦力版）	提出可能な形に整える	1 作品整理	ポートフォリオを応募可能な状態にできる	2	
			2 構成点検			
5	ポートフォリオ②（仕上げ）	完成度を高める	1 個別指導	ポートフォリオを完成度高く仕上げられる	2	
			2 改善案検討			
6	業界・企業研究①（求人分析）	応募先を見極める	1 求人票分析	求人票を理解し応募先を選べる	2	
			2 企業比較			
7	業界・企業研究②（企業戦略）	応募先に合わせた準備を行う	1 企業事例研究	企業に合わせた志望動機を作成できる	2	
			2 志望動機演習			
8	面接対策①（基礎マナー）	即面接に対応できる基礎力をつける	1 面接の流れ説明	面接で基本的な受け答えができる	2	
			2 模擬質疑			
9	面接対策②（個別PR）	効果的な自己表現を磨く	1 自己PR演習	面接で自分の強みを伝えられる	2	
			2 講評			
10	面接対策③（グループ面接）	集団面接に対応する	1 模擬グループ面接	グループ面接で意見を述べられる	2	
			2 フィードバック			
11	模擬面接①（個別）	実践演習で改善点を見つける	1 模擬面接	面接で改善点を認識できる	2	
			2 講師評価			
12	模擬面接②（総合演習）	書類～面接を一連で体験する	1 書類提出+模擬面接	一連の就活プロセスを体験できる	2	
			2 総合講評			
13	フィードバック①（個別課題）	個別課題を克服する	1 自己評価シート	自らの課題を具体的に改善できる	2	
			2 改善計画作成			
14	フィードバック②（グループ共有）	他者の事例から学ぶ	1 グループ発表	他者の取り組みを参考に改善できる	2	
			2 意見交換			
15	総括・今後の行動計画	授業を通じて次の一歩を示す	1 総括講義	今後の就職活動計画を明確にできる	2	
			2 行動計画発表			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等